

監 事 監 査 報 告 書

令和元年 5月30日

学校法人京都成安学園
理 事 長 小林 徹 殿
評議員会議長 殿

学校法人京都成安学園

監事 山崎 清.....(印)

監事 人長 信昭.....(印)

私たちは、私立学校法第37条第3項及び学校法人京都成安学園寄附行為第15条第3号の規定に基づき、学校法人京都成安学園の平成30年度（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）の業務並びに財産の状況について監査した。

私たちは監査に当たり、理事会及び評議員会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧するとともに、会計監査人と連携し、計算書類について検討するなど、必要と思われる監査手続を実施した。

監査の結果、学校法人京都成安学園の業務に関する決定及び執行は適切であり、計算書類、すなわち資金収支計算書、事業活動収支計算書及び貸借対照表（固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む。）並びに財産目録は、会計帳簿の記載と合致し、その収支及び財産の状況を正しく示しており、業務または財産に関し不正の行為または法令もしくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認める。

以上